

広報てんぱく

No.359 2014. 12. 20
 よっかいちしりつじんけん てんぱく
 四日市市立人権プラザ天白
 でんわ ファックス
 電話346-2803 FAX 346-2902

思いが伝わったふれあいまつり

12月に入ると恒例の「天白ふれあいまつり」を楽しみにしているとの声が聞こえてきました。今回で22回目を迎えました。

まつり当日は、寒波が襲来するとの天気予報がある中、寒さはありましたが、雨も雪も降らずに過ごせました。もちつき大会と学習発表に子どもから大人までたくさんの来場者を迎え、大盛況でした。自治会をはじめ各団体のご尽力により事前の準備から当日の運営までできたと感謝しております。写真をとおしてまつりの様子を紹介し

ます。

開会行事

永里委員長のあいさつに続いて、今年も威勢よく「天白太鼓」が披露されました。田中市長からの祝電が紹介されました。



踊り、太鼓、紙しばい



オープニングは、天白人権まちづくりの会どんぐり『絆』の踊りと赤堀太鼓『スクラムジュニア太鼓クラブ』の演奏でした。

また、どんぐりは人権学習で学んだ内容を紙芝居にした「タダになるまでがんばる」～教科書無償化のとりくみ～を披露しました。



もちつきとバザー



もちつきが始まりました。うすの回りには、子どもたちが集まり、交代で杵を使ってもちをつく体験をしました。つきあがったもちを、あんこやおろしもちや菜もちにもらい、何度もお代わりをしている子もいました。綿菓子には長い列ができていました。天白人権まちづくりの会によるうどんとどて煮も大人気でした。おいしかった！

作品展示と喫茶コーナー



発表会



各展示会場には、大勢の人がきてくれました。

喫茶・茶席コーナーは接待役に子どもが大活躍！



教室活動の「手話」、舞踊、「カラオケ」の発表が第二集会所で行われました。日ごろの成果が発揮され、会場には、あたたかい声援や拍手がおこり、出演者にとってなよりの励みとなりました。



じんけんがくしゅうかい ひながちくこ じんけんぶんかいくせいきょうぎかい まなしょうがくせい ちゅうがくせい
人権学習会(日永地区子ども人権文化育成協議会)で学ぶ小学生と中学生は、ビデオなど
えいぞうつか まなかん はっぴょう
の映像を使い、これまでに学んだことや感じたことを発表しました。